

ひょうごフィールドパビリオン



2024年6月17日

日本酒を主題 とした台湾ツアー



ひょうごフィールドパビリオン

万博推進局

ANA関西空港から出向 蔡



01

SAKE ツーリズム

02

ツアーの
考察

03

ツアー造成の
困難点

04

今後に向けて



ANAから兵庫県庁

01

おもてなし

02

お客様に寄り添う現場力

03

チームワーク



SAKEツーリズムプロジェクトチーム



ひょうごフィールドパビリオン

IWC日本酒部門審査員マイケル・オウ氏
SAKEに係る体験型ツーリズムの具体化を希望



台湾からのツアー造成にオンラインミーティング
〜SAKE ツーリズムプロジェクトチームが誕生〜



SAKEツーリズム プロジェクトチーム



地域資源に誇りを持ち、
体験してもらおう



1地域ではできないことも
他地域の強みと掛け合わせる

01 SAKEツアーリズム

参加者

32
名

日時

10 / 12
~
10 / 16

体験FPプログラム

6
プログラム

内31名は利き酒師資格合格



SAKE ツーリズム 行程



10/12-13



10/14



10/15

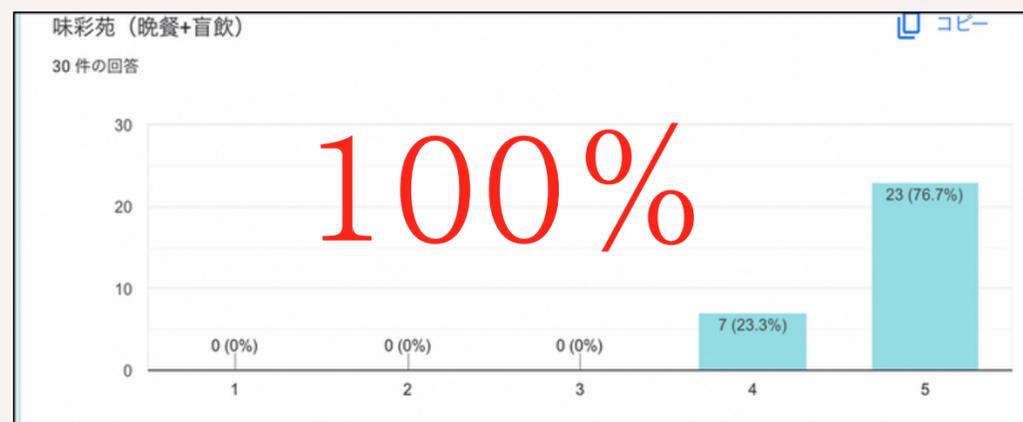
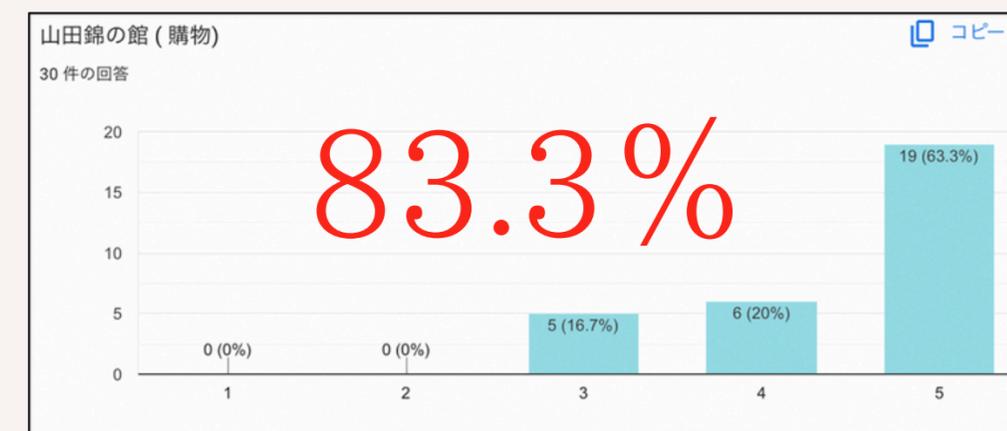
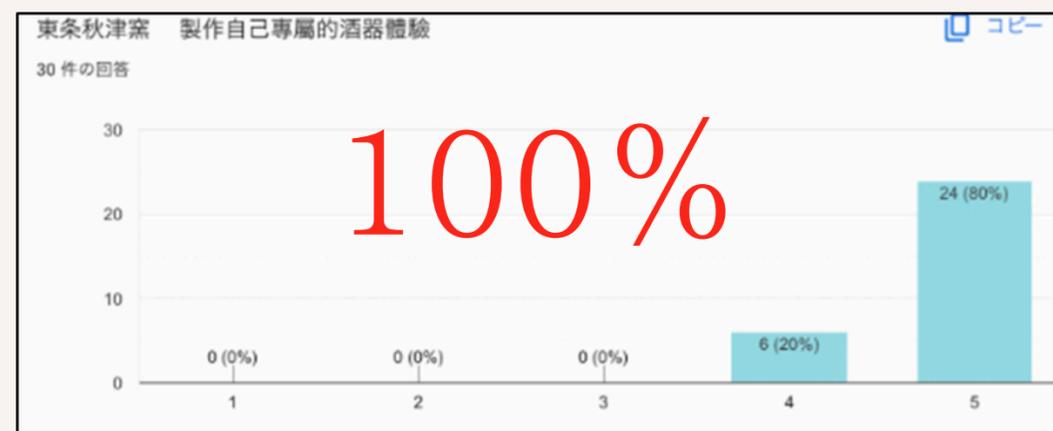
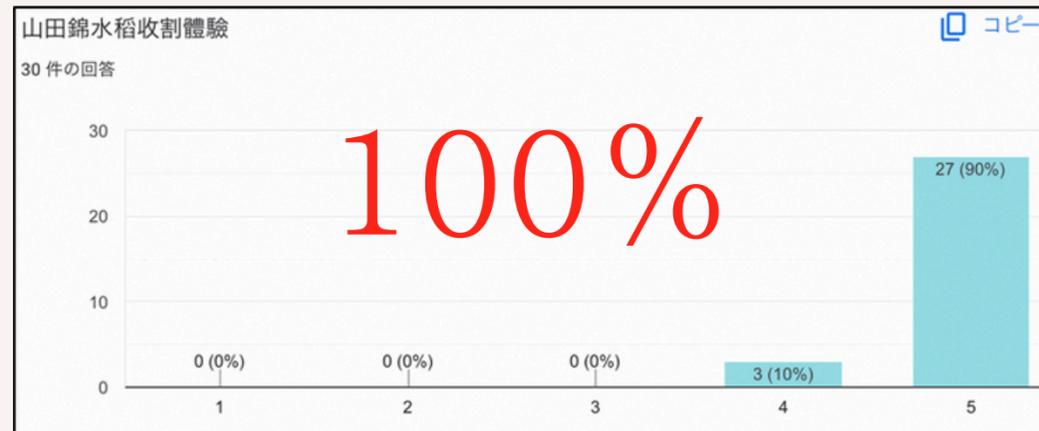


10/16

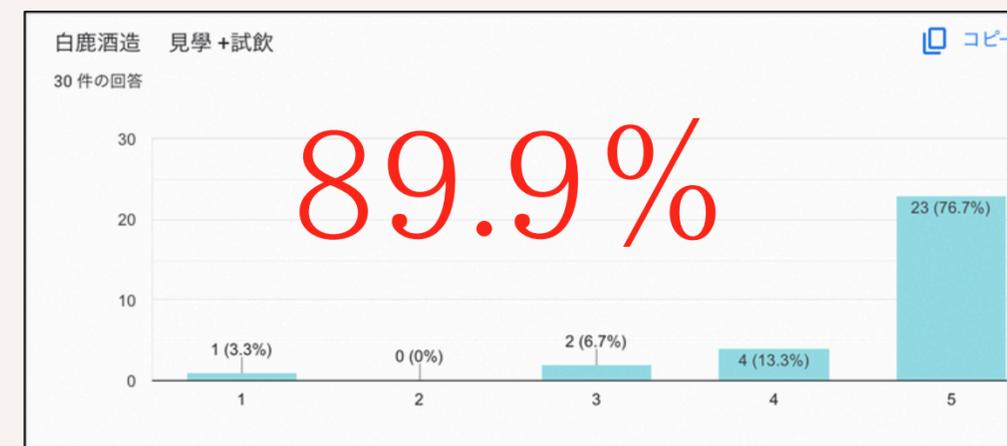
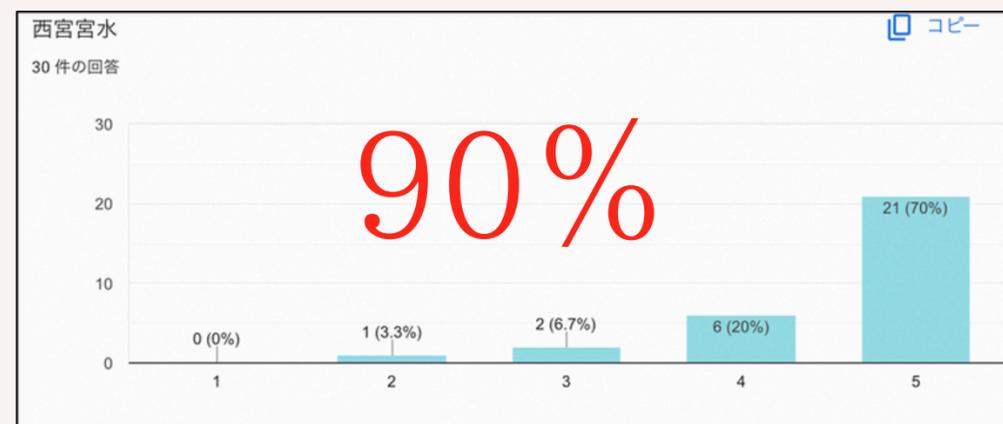
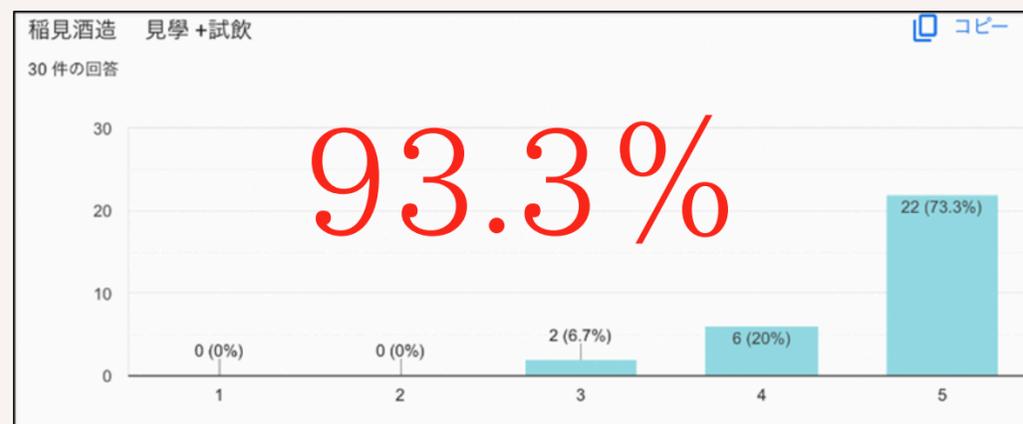
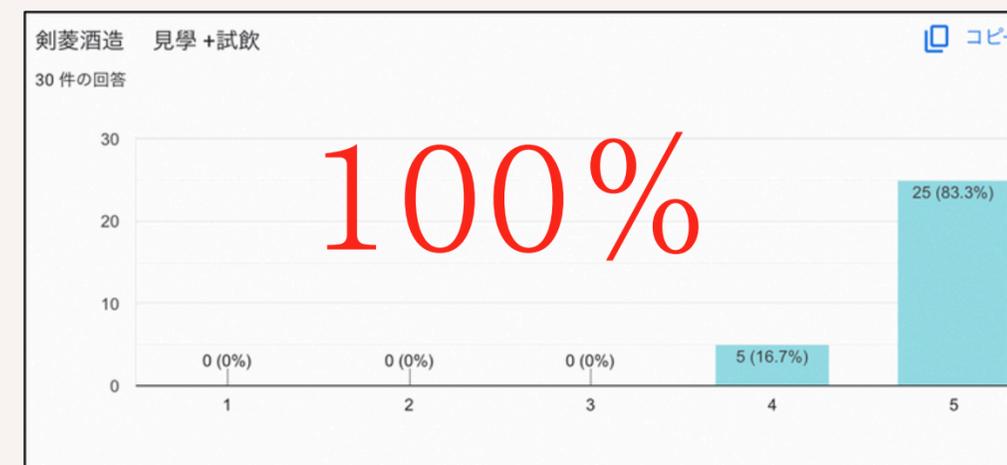
公民連携&兵庫県ならではの行程

- 12日(木) 日本酒利きアテセット
13日(金) **稲刈り体験 三木市 (FP)**
村米制度の大関酒蔵による紹介
山田錦セミナー by 杉本研究員
県立農林水産技術総合センター研究員
稲見酒造訪問 (FP)
日本酒の試飲審査体験
地域資源に触れる体験
ひょうごフィールドパビリオンPR
14日(土) 山田錦の粘土をお猪口づくり (FP)
西宮市宮水見学 (FP)
白鹿酒蔵,資料館訪問 (FP)
15日(日) 本田商店訪問、剣菱酒造訪問 (FP)
16日(月) 菊正宗訪問 (FP)





感想



02 ツアーの考察

【アンケート結果の考察】

参加者32人アンケート回答30人回収率94%

男性43.3%、女性56.7%

年齢30～39歳 50%

40～49歳 30%

50～59歳 16.7%

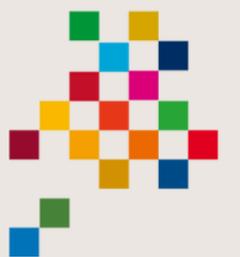
60～69歳 3.3%

【アンケート内容】

リピートしたい30人/30人 100%

【平均消費単価】 28.8万円

※最低3万円、最高350万円



03 ツアー造成の困難点



ひょうごフィールドパビリオン

お客様寄り添う
ツアー造成



ストーリーを
つむぐ人財



事業者の協力 &
フォローアップ



今後の展開



人がつなぐ、兵庫の魅力を届ける仕組みづくり



04 今後に向けて



ひょうごフィールドパビリオン



参加者が起業

台湾事業者との新規販路
開拓。
台湾での日本酒の販売に
向けた調整 6月22日～



Sake Tourism の定着

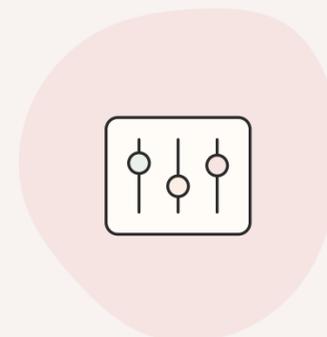
毎年、2回開催
(田植え & 稲刈りコース)



他の主題ツアー (計画中)

SDGs視察ツアー (5月,11月予定)
スポーツツーリズム (7月)
ゴルフツーリズム (9月予定)
木工職人工房見学ツーリズム(11月)

フィールドパビリオン 世界に届けるために



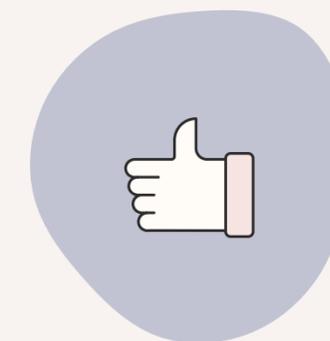
お客様に寄り添う
言語の壁を超える



ストーリーを紡ぐ
カスタマイズ化

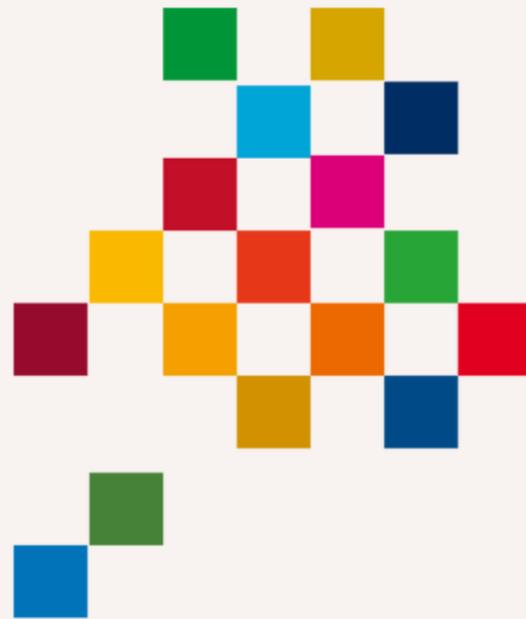


ひょうごフィールドパビリオン



事業者も
経験を楽しむ

ご静聴ありがとうございます！



ひょうごフィールドパビリオン